



日本子ども若者学会 第2回研究大会

乳幼児から若者へ紡ぐ育ちのバトン —保幼小連携から大学・企業との協働まで—

第2回研究大会委員長 ご挨拶

開催にあたって

このたび、日本子ども若者学会第2回大会を、歴史と文化が息づく奈良市で開催できますことを、実行委員長として大変光栄に思っております。
本大会のテーマは、「乳幼児から若者へ紡ぐ育ちのバトン — 保幼小連携から大学・企業との協働まで」です。

子どもや若者の育ちは、一人の力、一つの機関だけで支えられるものではありません。乳幼児期から学校、大学、そして社会へと続く成長の過程には、保育・教育・福祉をはじめ、家庭や地域、企業など、多様な人々との関わりがあります。だからこそ、それぞれの立場を越えて語り合い、学び合い、新たな連携を生み出していくことが、これからの子ども・若者支援には欠かせないと考えています。

本大会には、研究者、学生、保育・教育・福祉の実践者、行政関係者、企業の皆様など、多様な立場の方々が集います。専門分野や世代を越えた出会いと対話が、新たな気づきや協働につながり、それぞれの現場へ持ち帰ることのできる実りある時間となることを願っています。

1300年以上にわたり、人と文化を育み、未来へと受け継いできた奈良の地から、新たな「育ちのバトン」を全国へ発信できることを願っています。そして、本大会で生まれる一つひとつの出会いや学びが、子どもから若者へと続く育ちを支える新たな一歩となれば幸いです。全国の皆様と奈良でお会いできますことを、実行委員一同、心より楽しみにしております。

日本子ども若者学会
第2回研究大会 大会委員長
谷口光毅

3/6(土)

@ホテルリガーレ春日野

3/7(日)

@幼保連携型認定こども園 済美こども園

第2回大会の概要

この度、実践者と研究者が協働して「日本子ども若者学会 第2回研究大会」を設立することになりました。本大会テーマとして「乳幼児から若者へ紡ぐ育ちのバトン — 保幼小連携から大学・企業との協働まで—」としました。

日本子ども若者学会は、2025年11月の設立以来、子どもから若者に至る発達段階全体を対象に、研究と実践を往還する学際的な場として活動を続けてまいりました。私たちは、研究を超え、世代と環境をつなぐ理念「BRIDGE (Beyond Research, Integrating Diverse Generations & Environments)」を掲げ、特定の専門領域に閉じない連続性のある支援の在り方を模索しています。

少子化と複雑化する社会情勢の中で、子どもや若者をめぐる課題はより深刻さを増しています。これらに対処するためには、就学前から義務教育段階、さらには青年期、成人期までを見通した「育ちのバトン」をどのように繋いでいくかが極めて重要です。

第2回目を迎える本研究大会では、前回の議論をさらに深め、保育・幼児教育から小学校へのスムーズな接続（保幼小連携）を起点とし、中学校・高等学校、そして高等教育機関（大学等）や社会（企業）へと至る切れ目のない協働体制の構築に焦点を当てます。そして、研究者と現場の実践者が一堂に会し、それぞれのフィールドの知見を持ち寄ることで、真の「共育」を実現するための対話と協働の場を創出します。

DAY1 3/6(土)

11:30	受付	
12:20~12:30	開会式・会長挨拶	
12:30~13:00	LaQ博士による講話・体験遊び等	
13:00~13:40	パネルディスカッション①	テーマ 子どもの1人あそびについて
	登壇者	・光明幼稚園 田中 康雄 ・第二あけぼの保育園 矢島 敬子 ・認定こども園 光が丘幼稚園 谷口 聖 *ファシリテーター 鎌倉女子大学 浅井 拓久也
13:40~13:45	休憩	
13:45~14:25	パネルディスカッション②	テーマ 架け橋プログラム「保幼小連携」
	登壇者	・光明幼稚園 田中 康雄 ・第二あけぼの保育園 矢島 敬子 ・川崎市立東住吉小学校 照沼 あずさ *ファシリテーター 鎌倉女子大学 浅井 拓久也
14:25~14:30	休憩	
14:30~15:55	パネルディスカッション③	テーマ VUCA時代に求められる本気の中高大社連携教育を考察する ～社会で学習転移できる力を育む「接続」をブリッジする～
	登壇者	・長岡京市立長岡第二中学校 佐藤 俊介 ・広島桜が丘高等学校 沖村 将彦 ・岡山理科大学 田邊 心技 ・株式会社ベネッセ i キャリア 安藤 虎太郎 *ファシリテーター 沖村 将彦、田邊 心技
15:55~16:00	休憩	
16:00~16:30	総会	
16:30~17:00	片付け	
17:30~20:00	親睦会	参加費:¥ 7,000 (飲み放題) 申し込み締切2月24日(水) 17:00

DAY2 3/7(日)

10:00~12:00	第1部口頭発表(発表10分、質疑応答10分)
12:00~13:00	休憩
13:00~14:10	第2部口頭発表(発表10分、質疑応答10分)

発表者の資格 : 日本子ども若者学会に入会している方
(発表者は入会必須ですので、未入会の方はぜひご入会ください。
なお今年度より発表費の納入は不要です。)

発表時間など : プレゼンテーション方式で、口頭発表は個人・共同研究ともに
概要説明10分、討議10分です。

お申し込み方法

2027年1月29日(金)までに以下のアドレスへお申込みいただければ、発表要旨のファイルをお送りします。

☒お申込先: jscyc1992@aol.com (研究大会委員会事務局宛)

事前の提出物

2027年2月12日(金)17:00までに発表要旨を研究大会委員会事務局までメールでご提出してください。※提出期限厳守でお願いいたします。

口頭発表におけるスケジュールと流れ

発表要旨を受け取り(1月29日まで)
→発表要旨作成・提出(2月12日17:00厳守)
→当日ご自身のパソコン持参し、PowerPointにて発表

大会参加費 (当日入会の方も該当します。) ※一日のみ参加の場合も 両日参加の場合も同額となります。
※参加費のお支払いは当日、現地支払い(現金)のみとなります。

正会員	5,000円
賛助会員	5,000円
法人あるいは団体	5,000円(4名以降は非会員価格とする)
非会員	8,000円
18歳未満の子どもの方	無料

お申込方法

参加希望の方は下記よりお申込みください ▼
<https://forms.gle/8n22ji7Xu8q9pQZ76>



QRコードはこちら

※フォームでの研究大会申し込み期限:2027年3月1日(月)17時まで
※懇親会参加申込期限:2月24日(水)17時まで(この日程以降に懇親会の参加をご希望されても無効となりますのでご了承ください。)
※申込がなくても、当日ご参加いただけますが、人数把握のため事前にこちらから参加お申込みをお願い致します。

☒お問合せ先: jscyc1992@aol.com (研究大会委員会事務局宛)
第2回研究大会委員会事務局

“参加定員100名”
(最大120名)

学会HP



入会申請フォーム

